

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 国民文化祭活動支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局文化創造課 国民文化祭事業推進係 電話番号：058-272-1111 (内3129)

E-mail：c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,156 千円 (前年度予算額： 9,100 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	9,100	0	0	0	0	0	0	0	9,100
要求額	5,156	0	0	0	0	0	0	0	5,156
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

令和6年度に開催する「清流の国ぎふ」文化祭2024における事業実施予定団体が先催県で開催される国民文化祭を視察することで、同大会の実施、運営にあたっての知見等を蓄積する。

(2) 事業内容

「清流の国ぎふ」文化祭2024の事業実施予定団体が先催県の国民文化祭を視察する場合、各団体2名までの往復旅費(宿泊費は1泊分を上限)を負担する。

なお、事業実施に際しては、県内文化団体等との関係も深く、「清流の国ぎふ」文化祭2024でも重要な役割を担う(公財)岐阜県教育文化財団に補助を行い、同財団を通じて事業実施予定団体に助成する。

(3) 県負担・補助率の考え方

「清流の国ぎふ」文化祭2024の準備として実施するものであり、県負担（補助率：1/2）は妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
負担金補助及び 交付金	5,156	国民文化祭活動支援事業費補助金
合計	5,156	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ創生総合戦略」の[3 地域にあふれる魅力と活力づくり]
－ [(1) 地域の魅力の創造・伝承・発信] － [①「清流の国ぎふ」文化・
芸術の創造・伝承]
「清流の国ぎふ」文化祭2024基本構想

(2) 国・他県の状況

石川県で類似事業を実施。

(3) 後年度の財政負担

無

(4) 事業主体及びその妥当性

「清流の国ぎふ」文化祭2024を成功させるため、事業実施予定団体が先催県の状況を実際に確認、把握し、関係者と質疑応答等を行うことは必要かつ有意義であり、妥当である。

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	国民文化祭活動支援事業費補助金
補助事業者（団体）	(公財)岐阜県教育文化財団 (理由) 当該財団は、人材養成と県民・地域文化の創造・発展及び芸術・伝統・生活文化の保存・継承を目的として活動しており、県内文化団体等との関係も深く、「清流の国ぎふ」文化祭2024でも重要な役割を担うため、補助事業者として妥当。
補助事業の概要	(目的) 「清流の国ぎふ」文化祭2024の事業実施予定団体が先催県を視察することで、同大会での事業実施及び運営に係る知見等の蓄積が目的。 (内容) 「清流の国ぎふ」文化祭2024の事業実施予定団体が、先催県の国民文化祭を視察する場合、各団体2名までの往復旅費（宿泊費は1泊分を上限）を助成。
補助率・補助単価等	その他（往復旅費（宿泊費は1泊分）相当額） (内容) 県1/2 (理由) 「清流の国ぎふ」文化祭2024の準備として実施するものであり、他県事例を参考に補助率を設定。
補助効果	先催県を視察することで「清流の国ぎふ」文化祭2024の事業の実施及び運営に係る知見等が蓄積。
終期の設定	終期 令和5年度まで (理由) 「清流の国ぎふ」文化祭2024開催前年度までの実施のため。

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか

「清流の国ぎふ」文化祭2024の事業実施予定団体が先催県の国民文化祭を視察することで、同大会での事業の実施及び運営に係る知見等が蓄積。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R2)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	
					達成率	
先催県の国民文化祭視察団体数	—	5団体	70団体	70団体	125団体	4%

補助金交付実績 (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度
	—	—	1,313

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。 令和3年度より事業開始。
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和3年度	<p>コロナ禍のため、令和3年度は視察が困難となり、目標となる団体数を下回った。</p>
	指標① 目標：70団体 実績：5団体 達成率：8 %
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	先催県の視察を実施することで、団体間の交流等を通じて「清流の国ぎふ」文化祭2024での事業の円滑な実施に繋がる。
<ul style="list-style-type: none"> 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満) 	
(評価) 2	視察結果は関係団体等と共有することで、「清流の国ぎふ」文化祭2024での事業実施に大きく貢献。
<ul style="list-style-type: none"> 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 2	県内文化団体との関係も深く、「清流の国ぎふ」文化祭2024でも重要な役割を担う(公財)岐阜県教育文化財団を通じて事業実施予定団体に助成することから、事業の周知、補助金申請等も効率的に実施可能。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> 事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>コロナ禍のため、令和3年度は視察が困難となり知見の蓄積が不十分であった。また令和4年度も同様の見込み。令和5年度に開催される国民文化祭では、視察が積極的に行われるよう事業周知方法等の検討が必要。</p>

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>「清流の国ぎふ」文化祭2024開催前年度までの事業としていることから、令和6年度以降は本事業を廃止。</p>
